

2024年度

|           |                   |
|-----------|-------------------|
| 施設番号      | 66-0336           |
| 施設名       | 昭栄保育園             |
| 施設<br>所在地 | 昭島市拝島町<br>3-17-11 |
| 法人名       | 社会福祉法人<br>昭島愛育会   |

1, 活動のテーマ

【テーマ】自然

色と光を楽しもう ～光を感じる空間づくり～

【テーマ設定理由】

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

0歳児クラスでは、視角に入る揺れる物への興味が見みられ、発達と共に色の認識が育っている。  
1歳児クラスでは、絵本を通して色への興味を持ち、様々な活動への期待が感じられた。

幼児クラスでは、集団で活動することが多くなる中、特性のある児や、ゆったり過ごしたい児が落ち着ける場所がないと感じた。絵画活動、曼荼羅の塗り絵などが好きなので、色や光を使って心地よく過ごせる空間を作りたいと思い、このテーマを設定した。

2, 活動スケジュール

0歳児 2024年9月～2025年2月  
1歳児 2024年7月～2025年3月

幼児 2025年1月～2025年5月18日  
・どんな物を作りたいか考える。 → 「ステンドグラス」  
・形を決める（自分で考える。選ぶ。）  
・活動  
・飾る場所を考える。どんな空間がいいか、何が必要か考える。  
・保育者と一緒に設定。

3, 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

※ 0歳児、1歳児は別紙参照

色画用紙、カラーセロハン

活動の時間を特に決めずに、やりたい児が自由に取り組めるように、保育室の一角に製作コーナーを設定した。

#### 4、探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

※ 0 歳児、1 歳児は別紙参照

- ・形や使用するカラーセロハンの色を決める
- ・朝や夕方などの自由遊びの時間に、やりたい児が行う。
- ・どこに飾ったらいいか、園内を探索する。
- ・どんな場所にしたいか、何が必要かを考える。
- ・保育者と一緒に環境を整える。
- ・乳児クラスにも紹介する。

##### 〈活動中の子どもの姿・声・子ども同士や保育者との関わり等〉

(活動の内容、活動中に見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

※ 0 歳児、1 歳児は別紙参照

- ・ステンドグラス作りでは、はじめは興味を持った児が数名行っていたが、光に透かすと映る世界の色が変わったり、色の交じり合いで混色を発見したり興味が深まっていった。その様子を見て他児も集まり、大勢で楽しむ時間もあった。隙間なく貼った方が綺麗なことに気づく。
- ・出来上がったステンドグラスをどこに飾ろうかみんなで話し合い、園内を探索して光がたくさん集まる場所を見つけていた。
- ・「ここで絵本が読みたい」「ごろごろしたい」「ふわふわした物があると気持ちいいかも」などの声が聞かれる。 → 子ども達と相談して、絵本棚を移動したり、ソファを設置、天蓋を付けた。
- ・あかちゃん達にも教えたい、と乳児クラスにも紹介する姿が見られた。
- ・少人数で絵本を見たり、気持ちが落ち着かない時に過ごしたり、特性のある児が好んで利用している。
- ・ステンドグラスを覗いて、「曇りの時は、色が透けて見えないね」「晴れの時は、外の色が変わって見えてきれい」など、日によっての変化も楽しんでいる。

※活動の様子がわかる写真 2 枚以上を貼付（ホームページで公開します）

別紙参照

#### 5、振り返り

振り返りによって得た先生の気づき〉

※ 0 歳児、1 歳児は別紙参照

- ・数年前から曼荼羅ぬりえが流行っており、塗り方を工夫したり、色を重ねて塗るなどしている姿があった。そこからどう発展させようかと考えた時に、0.1 歳児でも取り組んでいる「光」と「色」に注目した。
- ・自分たちで考えた光がよく降り注ぐ場所にステンドグラスを貼ったが、天気によって色の見え方が違うことにも気づいていた。
- ・絵本以外に特に玩具は置いていないが、ふらっと立ち寄ってステンドグラスを覗いたり、ソファに座ってくつろいだり、リラックススペースになっている。
- ・特性のある児は、特に気持ちが落ち着くようで自ら選んですごしていることが多い。天蓋をつけて天井を低くしたことも、安心できる要素になっていると感じる。
- ・心地よさを自分たちだけでなく、小さいクラスの友だちにも教えたいと思った気持ちはとても嬉しく思った。異年齢児との交流の場にもなっている。